

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

## 1. 参加者

中塚 (CL)、西、矢古宇 (諸事情により黒岩、川手は参加取りやめ)

## 2. 山城/ルート

氷ノ山

(予定ルートは福定親水公園ーとうろう尾根ー氷ノ山ー流れ尾ー氷ノ山国際スキー場)

## 3. 交通手段

自家用車

## 4. 行動記録 <入山日：2022年2月5日(土)>

氷ノ山国際スキー場駐車場 7:20ー福定親水公園 8:05ー地蔵堂 12:15-12:45ー

福定親水公園 14:35ー氷ノ山国際スキー場駐車場 15:10

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

### a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

雪が多く全く予定の時間では行動できず、地蔵堂までで時間切れ撤退となった。

せめてとうろう尾根の取り付きまでは偵察のため行きたかったが、ラッセルに時間がかかることから断念して往路を引き返した。

因みに地蔵堂までの夏のコースタイムが1時間20分のところが5時間を要した。

また朝も道路及び駐車場内の除雪待ちがあったため、スタートが1時間ほど遅れた。

### b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

→ ヒヤリハットは無し

### c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

→ なし

## 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

・前夜発で道の駅ようかの裏の駐車場でテントを張り仮眠したが、降雪があり寒くてあまり眠れなかった。テントは許されてないかもしれないが、5時過ぎには撤去した。

・新雪の積雪が多く、最初からスノーシューを着けたが林道でひざ下、山道に入ると太もも、急傾斜ではおなかくらいまで沈んだ。やや重い雪でスノーシューの運びが重かった。

・布滝の上の葛籠折れの急登は夏道をトレースしたかったがルーファイが難しく、直登を強いられた箇所も多く足元の雪が崩れるため、急傾斜の登りには苦勞した。

・地蔵堂の屋根には2mほども雪が積もっていた。ここで初めてゆっくり休んだが、やはり屋根の下というのはありがたかった。

・しかし他に登山者はなく、美しい新雪の中でラッセル三昧、我々だけで存分に雪と戯れることが出来たことには十分に満足した。雪は結局一日中降り続き、車に戻ると30cmも屋根に積もっていたのには少し驚いた。

・風呂は前週に続き「まんの湯」。降雪の下で入る露天風呂の暖かなお湯がなかなか良かった。それにしても西さん、矢古宇さんの風呂の長いこと。

報告者氏名：中塚文教

2022年2月6日(日)



今日は一日ラッセル三昧



ただひたすら白と黒の世界



やっと降りてきた